

山川一陽教授

主要業績

山川一陽教授 主要業績

I 著書

単著

- 『法律家の散歩道―検事生活あれこれ』一九八六（昭和六一）年八月、法学書院
- 『債権法講話』一九八七（昭和六二）年一二月、有信堂
- 『アウトライン物権法』一九八九（平成元）年一月、東京法経学院出版
- 『わかりやすい家族法・問答式』一九八九（平成元）年一月、日本加除出版
- 『逐条民法Ⅱ 債権・親族・相続』一九八九（平成元）年七月、東京法経学院出版
- 『民法のはなし―初めて民法を学ぶ人へ』一九八九（平成元）年一〇月、国際書院
- 『改訂 問答式わかりやすい家族法』一九九〇（平成二）年七月、日本加除出版
- 『要説民法総則・物権法』一九九一（平成三）年五月、法研出版
- 『民法総則・物権法』一九九一（平成三）年五月、日本大学通信教育部
- 『こんなアメリカ知っていますか…法律家が見たアメリカ社会』一九九二（平成四）年一二月、国際書院
- 『債権法講話（新版）』一九九三（平成五）年四月、有信堂

- 『民法総則講義』一九九四（平成六）年一月、中央経済社
- 『物権法講義』一九九四（平成六）年四月、日本評論社
- 『親族法・相続法講義』一九九四（平成六）年四月、日本加除出版
- 『財産法を学ぶ』一九九六（平成八）年四月、法学書院
- 『民法総則講義〈第二版〉』一九九六（平成八）年二月、中央経済社
- 『担保物権法（基本法学叢書）』一九九七（平成九）年二月、弘文堂
- 『親族法・相続法講義〈第二版〉』一九九八（平成一〇）年三月、日本加除出版
- 『民法V』二〇〇〇（平成一二）年三月、日本大学通信教育部
- 『親族法・相続法講義〈第三版〉』二〇〇〇（平成一二）年四月、日本加除出版
- 『財産法を学ぶ〈第二版〉』二〇〇〇（平成一二）年四月、法学書院
- 『民法総則講義〈第三版〉』二〇〇〇（平成一二）年八月、中央経済社
- 『新警察民法』二〇〇一（平成一三）年四月、立花書房
- 『新民法のはなし』二〇〇一（平成一三）年四月、国際書院
- 『よくわかる家族法—Q&Aわかるわかる！』二〇〇一（平成一三）年七月、日本加除出版
- 『犯罪と民法』二〇〇三（平成一五）年三月、現代法律出版
- 『じつは身近な債権法』二〇〇四（平成一六）年四月、日本加除出版
- 『債権各論講義』二〇〇四（平成一六）年五月、立花書房

- 『担保物権法〈第二版〉』二〇〇四（平成一六）年五月、弘文堂
- 『親族法・相続法講義〈第三版補訂〉』二〇〇五（平成一七）年四月、日本加除出版
- 『財産法を学ぶ〈第三版〉』二〇〇五（平成一七）年五月、法学書院
- 『じつは身近な債権法〈第二版〉』二〇〇六（平成一八）年四月、日本加除出版
- 『よくわかる家族法―Q&Aわかるわかる！〈第二版〉』二〇〇六（平成一八）年四月、日本加除出版
- 『物権法講義〈第二版〉』二〇〇六（平成一八）年五月、日本評論社
- 『債権各論講義〈改訂版〉』二〇〇八（平成二〇）年五月、立花書房
- 『親族法・相続法講義〈第四版〉』二〇〇九（平成二一）年三月、日本加除出版
- 『民法Ⅰ』二〇〇九（平成二一）年四月、日本大学通信教育部
- 『民法総則講義〈第四版〉』二〇〇九（平成二一）年四月、中央経済社
- 『これだけは知っておきたいQ&A民法―具体例でみる民法総則・物権・担保物権・債権総論・債権各論』二〇一〇（平成二二）年八月、日本加除出版
- 『担保物権法〈第三版〉（基本法学叢書）』二〇一一（平成二三）年一月、弘文堂
- 『親族法・相続法講義〈第五版〉』二〇一一（平成二三）年三月、日本加除出版
- 『新民法のはなし〈改訂版〉』二〇一二（平成二四）年三月、国際書院
- 『物権法講義〈第三版〉』二〇一二（平成二四）年四月、日本評論社
- 『戸籍実務の理論と家族法（日本大学法学部叢書三三）』二〇一三（平成二五）年三月、日本加除出版

『親族法・相続法講義 (第六版)』二〇一四 (平成二六) 年三月、日本加除出版
『民法総則講義 (第五版)』二〇一四 (平成二六) 年四月、中央経済社

共著・編著 (分担執筆を含む)

- 『契約の基礎』共著、一九七九 (昭和五四) 年九月、青林書院
『捜査官のための民法』共著、一九八一 (昭和五六) 年一月、東京法令出版
『民法Ⅰ (総則・物権法)』共著、一九八六 (昭和六一) 年二月、法学書院
『物権法』共著、一九八六 (昭和六一) 年二月、法律文化社
『債権各論』共著、一九八六 (昭和六一) 年四月、青林書院
『親族法・相続法』共編、一九八七 (昭和六一) 年四月、南窓社
『逐条判例民法』共著、一九八八 (昭和六三) 年一〇月、法学書院
『争点ノート民法 (一) — 総則・物権法・家族法』共著、一九八九 (平成元) 年六月、法学書院
『争点ノート民法 (二) — 債権総論・各論』共著、一九八九 (平成元) 年一月、法学書院
『基本問題セミナー民法 (三) — 親族・相続法』共著、一九九〇 (平成二) 年四月、一粒社
『親族・相続法要説』共著、一九九一 (平成三) 年四月、青林書院
『民法総則／物権法』編著、一九九一 (平成三) 年六月、学陽書房
『新・判例コンメンタール民法3』共著、一九九一 (平成三) 年一二月、三省堂

- 『調停関係者のための法律学入門』共著、一九九一（平成三）年二月、法研出版
- 『債権各論（改訂版）』共著、一九九二（平成五）年二月、青林書院
- 『親族法・相続法』共著、一九九三（平成五）年四月、青林書院
- 『親族法・相続法講義』共著、一九九四（平成六）年三月、青林書院
- 『民法のはなし―初めて民法を学ぶ人へ（改訂版）』共著、一九九四（平成六）年五月、国際書院
- 『専門家責任の理論と実際―法律・会計専門家の責任と保険』共編、一九九四（平成六）年八月、新日本法規出版
- 『離婚の裁判例（生活紛争判例シリーズ）』共著、一九九四（平成六）年二月、有斐閣
- 『法学入門』共著、一九九五（平成七）年三月、弘文堂
- 『事典家族』共著、一九九六（平成八）年二月、弘文堂
- 『新・現代損害賠償法講座（五）―交通事故』共著、一九九七（平成九）年九月、日本評論社
- 『税理士のための民法・商法』共著、一九九八（平成一〇）年二月、中央経済社
- 『物権法 第二版』共著、一九九八（平成一〇）年六月、法律文化社
- 『新借地借家法講座（三）借家編』共著、一九九九（平成一一）年三月、日本評論社
- 『新編不動産登記法』共著、一九九九（平成一一）年一月、三省堂
- 『法学入門（第二版）』共著、二〇〇〇（平成一二）年四月、弘文堂
- 『新貸金三法Q&A―改正貸金業・出資・利息制限法の解説』編著、二〇〇〇（平成一二）年七月、弘文堂
- 『税理士のための民法・商法（第二版）』共著、二〇〇二（平成一四）年二月、中央経済社

『Q & A 改正担保・執行法の要点』 共著、二〇〇三(平成一五)年九月、新日本法規出版

『図解雑学 よくわかる相続・贈与』 共著、二〇〇三(平成一五)年九月、ナツメ社

『改正担保法・執行法のすべて』 編著、二〇〇三(平成一五)年一〇月、中央経済社

『入門ビジネス法務』 編著、二〇〇三(平成一五)年一二月、弘文堂

『Q & A 担保・執行法の要点―平成一六年四月一日施行(新版)』 共編著、二〇〇四(平成一六)年四月、新日本法規出版

『新法学入門』 共著、二〇〇四(平成一六)年四月、弘文堂

『Q & A 貸金三法ハンドブック』 共編著、二〇〇五(平成一七)年四月、弘文堂

『要説民法総則・物権法(新訂版)』 共著、二〇〇五(平成一七)年六月、法研出版

『ビジネス法務の基礎知識』 編著、二〇〇六(平成一八)年九月、弘文堂

『税理士のための民法・会社法(「税理士のための民法・商法」の改題改訂)』 共著、二〇〇九(平成二一)年三月、中央経済社

『財産法入門』 編著、二〇一〇(平成二二)年四月、学陽書房

『要説民法総則・物権法(三訂版)』 共著、二〇一一(平成二三)年四月、法研出版

『ビジネス法務の基礎知識(第二版)』 共編著、二〇一二(平成二四)年三月、弘文堂

『新法学入門(第二版)』 共編著、二〇一二(平成二四)年三月、弘文堂

『口語民法(新補訂版)(口語六法全書)』 共著、二〇一二(平成二四)年四月、自由国民社

『同族会社相続の法務と税務』 共編、二〇一四（平成二六）年一〇月、学陽書房

Ⅱ 論文

一九七〇（昭和四五）年

「権利濫用理論の適用とその後の法律関係」新地主からの建物収去・土地明渡請求が権利の濫用となる事例に即して」単著、『日本大学法学部創立八十年記念論文集』（一九七〇（昭和四五）年一二月、日本大学法学研究所）所収

一九七六（昭和五一）年

「いわゆる管理売春を中心に（上）売春管理論」単著、『捜査研究』二五卷一〇号

「いわゆる管理売春を中心に（中）売春管理論」単著、『捜査研究』二五卷一二号

一九七七（昭和五二）年

「警察官の肩書入り名刺を偽造して行使した事案について公印偽造等の成立を認めた事案について」単著、『捜査研究』二六卷一号

「いわゆる管理売春を中心に（下）売春管理論」単著、『捜査研究』二六卷二号

「刑事法と交錯ないし関連する民法の基礎的知識」単著、『捜査研究』二六卷六号

「謀虚偽表示をめぐる問題」単著、『捜査研究』二六卷七号

「死亡・失踪」単著、『捜査研究』二六卷九号

「約定担保等をめぐる最近の判例の動向」単著、『税理』二〇卷一四号

「虚偽の出生届と養子縁組をめぐる」单著、『捜査研究』二六卷一一号

一九七八 (昭和五三) 年

「失火の責任と履行補助者の過失」单著、『捜査研究』二七卷一号

「仮登記担保法案要綱の背景とその概要」单著、『銀行実務研修』八卷四号

「仮登記担保契約に関する法律案とその背景〔含 仮登記担保契約に関する法律案〕」单著、『法律のひろば』三一卷五号

「詐欺・強迫」单著、『捜査研究』二七卷六号

「婦人の地位と三下り半」单著、『戸籍』三九七卷

「表見代理制度」单著、『捜査研究』二七卷八号

「『仮登記担保契約に関する法律』の解説(一)」单著、『旬刊経理情報』一八〇号

「『仮登記担保契約に関する法律』の解説(二)」单著、『旬刊経理情報』一八二号

「『仮登記担保契約に関する法律』の解説(完)」单著、『旬刊経理情報』一八四号

「子の名に用いる漢字の取り扱いについて(上)」单著、『法律のひろば』三二卷一〇号

「子の名に用いる漢字の取り扱いについて(下)」单著、『法律のひろば』三二卷一一号

一九七九 (昭和五四) 年

「古今における「七出三不去」制度と女性の出産能力」单著、『戸籍』四〇五卷

「債務不履行責任(その一)」单著、『捜査研究』二八卷八号

「債務不履行責任（その二）」単著、『捜査研究』二八卷九号

一九八〇（昭和五五）年

「『名』の意義とその機能」単著、『戸籍』四一七卷、『民事月報』三四卷二二号

「民法の一部改正について」単著、『捜査研究』二九卷四号

「相続法の改正について―妻の相続分の引上げなど（上）」単著、『捜査研究』二九卷七号

「相続法の改正について―妻の相続分の引上げなど（下）」単著、『捜査研究』二九卷八号

一九八一（昭和五六）年

「戸籍の記載嘱託に関する家事審判法及び家事審判規則等の一部改正について」共著、『戸籍』四三一卷

「国際結婚に伴う氏の変動について」昭和五五年八月二七日民二第五二二七号回答、同日民二第五二一八号通達を通して」単著、『家庭裁判所月報』三三卷五号

「内鮮間の認知と国籍の確定」単著、『民事研修』一九三号

一九八二（昭和五七）年

「少年犯罪と捜査」単著、『捜査研究』三二卷二二号

一九八三（昭和五八）年

「民法ってなんだ」単著、『月刊警察』一卷一号

「婚姻・離婚に伴う戸籍と氏」単著、『月刊警察』一卷二号

一九八四 (昭和五九) 年

- 「保証人・連帯保証人の責任」単著、『月刊警察』二卷一号
- 「借家の権利はどんな権利なのか」単著、『月刊警察』二卷二号、一九八四年二月
- 「不動産の二重譲渡と登記」単著、『月刊警察』二卷三号
- 「通謀虚偽表示の効力」単著、『月刊警察』二卷四号
- 「債権の消滅時効」単著、『月刊警察』二卷五号
- 「戸籍筆頭者、世帯主、戸籍の附票」単著、『月刊警察』二卷六号
- 「表見代理責任―代理権消滅後の表見代理」単著、『月刊警察』二卷七号
- 「民法つまづきの石」単著、『不動産法律セミナー』一五卷七号
- 「相続人・相続分・遺産分割」単著、『月刊警察』二卷八号
- 「民法つまづきの石 (二)」単著、『不動産法律セミナー』一五卷八号
- 「権利者らしい外観を有する者への弁済」単著、『月刊警察』二卷九号
- 「民法つまづきの石 (三)」単著、『不動産法律セミナー』一五卷九号
- 「抵当権とは何か」単著、『月刊警察』二卷一〇号
- 「民法つまづきの石 (四)」単著、『不動産法律セミナー』一五卷一〇号
- 「婚約を考える」単著、『月刊警察』二卷一一号
- 「民法つまづきの石 (五)」単著、『不動産法律セミナー』一五卷一一号

「仮登記とは何だ」単著、『月刊警察』二卷一二号

「民法つまづきの石（六）」単著、『不動産法律セミナー』一五卷一二号

一九八五（昭和六〇）年

「抵当権と短期貸借」単著、『月刊警察』三卷一号

「欠陥のある婚姻」単著、『月刊警察』三卷二号

「自動車・航空機・建設機械抵当」単著、『担保法大系（三）実体法・手続法・実務の交錯』（一九八五（昭和六〇）年三月、金融財政事情研究会）所収

「氏名の変更などの問題」単著、『月刊警察』三卷三号

「欠格・廃除・代襲相続」単著、『月刊警察』三卷四号

「借地権の存続期間」単著、『月刊警察』三卷五号

「不法行為責任・動物占有者責任」単著、『月刊警察』三卷六号

「借地権の対抗力」単著、『月刊警察』三卷七号

「婚姻の要件・効果等の問題」単著、『月刊警察』三卷八号

「遺言とは何か」単著、『月刊警察』三卷九号

「代理制度の二、三の問題」単著、『月刊警察』三卷一〇号

「契約と公正証書」単著、『月刊警察』三卷一一号

「相隣関係の諸問題」単著、『月刊警察』三卷一二号

一九八六(昭和六一)年

- 「非嫡出子とは何か」単著、『月刊警察』四卷一号
- 「責任無能力者の不法行為と監督義務者の責任」単著、『月刊警察』四卷二号
- 「親権をめぐる諸問題(一)」単著、『月刊警察』四卷二号
- 「親権をめぐる諸問題(二)」単著、『月刊警察』四卷四号
- 「重婚に関する諸問題」単著、『月刊警察』四卷五号
- 「改正割賦販売法と割賦購入あっせん」単著、『月刊警察』四卷六号
- 「契約の成立要件と履行不能の責任」単著、『月刊警察』四卷七号
- 「危険負担とは何か」単著、『月刊警察』四卷八号
- 「家族法と男女平等(日・韓・中三か国会議リポート)——婚姻・離婚における男女の平等」単著、『戸籍時報』三四一号
- 「無主物先占・遺失物拾得・埋蔵物発見」単著、『月刊警察』四卷九号
- 「不動産登記簿の見方とその仕組み」単著、『月刊警察』四卷一〇号
- 「離婚の際に称していた氏を称した妻と氏の変更——戸籍実務の立場を中心として」単著、『家族法と戸籍』(一九八六(昭和六一)年一〇月、テイハン)所収
- 「戸籍簿の見方とその仕組み」単著、『月刊警察』四卷一一号
- 「抵当権の基本的な考え方」単著、『月刊警察』四卷一二号

一九八七（昭和六二）年

「逃げた動物と捕獲者」単著、『月刊警察』五卷一号

「有責配偶者からする離婚請求」単著、『月刊警察』五卷二号

「抵当証券とは何か」単著、『月刊警察』五卷三号

「未成年者のした契約の効力」単著、『月刊警察』五卷四号

「クレジットカードの法律問題」単著、『月刊警察』五卷五号

「民法はどう変わるか（一）——特別養子制度とは何か」単著、『月刊警察』五卷六号

「親子関係における弱者保護（一）」単著、『戸籍時報』三五一号

「民法はどう変わるか（二）——養子縁組の要件」単著、『月刊警察』五卷七号

「親子関係における弱者保護（二）」単著、『戸籍時報』三五二号

「民法はどう変わるか（三）——死後離縁と離縁復氏」単著、『月刊警察』五卷八号

「外国人との法律問題」単著、『月刊警察』五卷九号

「扶養をめぐる問題点（一）」単著、『月刊警察』五卷一〇号

「扶養をめぐる問題点（二）」単著、『月刊警察』五卷一一号

「改正建物区分所有法について」単著、『月刊警察』五卷一二号

「現行養子制度の改正と意義（特集民法等の一部改正について——特別養子制度の成立）」単著、『法律のひろば』

四〇卷一二号

一九八八 (昭和六三) 年

- 「贈与の取消と書面による贈与」单著、『月刊警察』六卷一号
- 「不法原因給付をめぐる諸問題」单著、『月刊警察』六卷二号
- 「就籍について」单著、『法学紀要』三〇卷
- 「不動産取引と手付」单著、『月刊警察』六卷三号
- 「現行養子法に関連する改正」单著、『民法等の改正と特別養子制度』(一九八八 (昭和六三) 年三月、日本加除出版) 所収
- 「相続人の不存在と特別縁故者についての問題点」单著、『月刊警察』六卷四号
- 「胎児の法律的な地位について」单著、『月刊警察』六卷五号
- 「『錯誤』の基本的な考え方」单著、『月刊警察』六卷六号
- 「不在者と失踪宣告」单著、『月刊警察』六卷七号
- 「詐欺により締結された契約」单著、『月刊警察』六卷八号
- 「債権譲渡について」单著、『月刊警察』六卷九号
- 「棄児と戸籍」单著、『民事研修』三七七号
- 「棄児の発見」单著、『月刊警察』六卷一〇号
- 「遺留分と遺留分減殺」单著、『月刊警察』六卷一一号
- 「相殺という制度について (一)」单著、『月刊警察』六卷一二号

「自動車抵当と即時取得」単著、『新訂版先例・判例銀行取引法』（一九八八（昭和六三）年一二月、金融財政事情研究会）所収

一九八九（昭和六三／平成元）年

「相殺という制度について（二）」単著、『月刊警察』七卷一号

「建築請負契約の問題点」単著、『月刊警察』七卷二号

「大深度地下利用に関する最近の問題」単著、『月刊警察』七卷二号

「養子制度についての改正について」単著、『司法研究所紀要』一卷

「無権代理人の責任」単著、『月刊警察』七卷四号

「留置権の成立要件に関連して」単著、『月刊警察』七卷五号

「故意・過失と違法性―違法性と過失」単著、『現代民事裁判の課題（七）―損害賠償』（一九八九（平成元）年六月、

新日本法規出版）所収

「夫婦別氏への最近の議論について」単著、『月刊警察』七卷六号

「根抵当権とは何か」単著、『月刊警察』七卷七号

「日本における非嫡出子の法律上の問題」単著、『新しい家族』一九八九年七月号

「自筆証書遺言と拇印―最近の判例から」単著、『月刊警察』七卷八号

「和解や示談はどのような契約か」単著、『月刊警察』七卷九号

「抵当権の実行と建物の運命―法定地上権を中心に」単著、『月刊警察』七卷一〇号

「共有物の管理について」単著、『月刊警察』七卷一―二号

「法例の改正」単著、『月刊警察』七卷一―二号、一九八九年一―二月

一九九〇 (平成二二) 年

「過失を考える (上)」単著、『月刊警察』八卷一号

「人名に用いることができる漢字について」単著、『月刊警察』八卷三号

「相続における実質的公平について」単著、『戸籍時報』三八四号

「非嫡出子をめぐる諸問題」単著、『司法研究所紀要』二卷

「樹木の取引と明認方法」単著、『月刊警察』八卷四号

「財産分離・相続の放棄と承認」単著、『不動産法律セミナー』二二卷四号

「熟慮期間の起算点」単著、『月刊警察』八卷五号

「遺言と遺留分について」単著、『不動産法律セミナー』二二卷五号

「不法行為の被害者の近親者からする慰謝料請求権など」単著、『月刊警察』八卷六号

「外国人との身分関係 (上)」単著、『月刊警察』八卷七号

「外国人との身分関係 (下)」単著、『月刊警察』八卷八号

「皇族の婚姻」単著、『月刊警察』八卷九号

「所有権という権利 (上)」単著、『月刊警察』八卷一〇号

「わが国における協議離婚と意思確認 (一)」単著、『戸籍時報』三九一号

「所有権という権利(下)」単著、『月刊警察』八卷一―二号

「わが国における協議離婚と意思確認(二)」単著、『戸籍時報』三九二号

「共有持分と特別縁故者への分与」単著、『民事研修』四〇四号

「占有権という権利(上)」単著、『月刊警察』八卷一―二号

「わが国における協議離婚と意思確認(三)」単著、『戸籍時報』三九三号

一九九一(平成三)年

「占有権という権利(下)」単著、『月刊警察』九卷一号

「わが国における協議離婚と意思確認(四完)」単著、『戸籍時報』三九四号

「共有持分と特別縁故者への財産分与(上)」単著、『月刊警察』九卷二号

「共有持分と特別縁故者への財産分与(下)」単著、『月刊警察』九卷三号

「世界大会柔道選手権大会の代表選手選考会における参加資格の制限と主催者の裁量権を逸脱したとする慰謝料請

求」共著、『司法研究所紀要』三三号

「無効登記の流用についての諸問題」単著、『司法研究所紀要』三卷

「呼称上の氏と戸籍〈研究報告〉」単著、『私法』五三卷

「待婚期間と憲法違反」単著、『月刊警察』九卷四号

「借地法の改正と定期借地権」単著、『月刊警察』九卷五号

「日本の協議離婚について」単著、『戸籍時報』三九八号

「製造物責任」単著、『月刊警察』九卷六号

「要件と効果（特集 民法〔財産法〕のキーワード―これであなとも教科書が読める）」単著、『法学セミナー』

二二八卷六号

「不動産取引と詐欺」単著、『刑事裁判実務大系』八卷（一九九一（平成三）年六月、青林書院）所収

「非嫡出子と差別」単著、『月刊警察』九卷七号

一九九二（平成四）年

「捜査に役立つ民法講義ノート（二）」単著、『捜査研究』四一卷六号

「アメリカの養子縁組事情」単著、『戸籍時報』四一二号

「捜査に役立つ民法講義ノート（二）」単著、『捜査研究』四一卷七号

「アメリカの離婚事情」単著、『戸籍時報』四一四号

「捜査に役立つ民法講義ノート（三）」単著、『捜査研究』四一卷八号

「捜査に役立つ民法講義ノート（四）」単著、『捜査研究』四一卷九号

「人工的な親子関係―いわゆる「代理母」をめぐる問題」単著、『戸籍時報』四一六号

「捜査に役立つ民法ノート（五）」単著、『捜査研究』四一卷一〇号

「家庭内暴力―アメリカの家庭における病巣」単著、『戸籍時報』四一七号

「捜査に役立つ民法講義ノート（六）」単著、『捜査研究』四一卷一一号

「不当利得と不法原因給付」単著、『捜査研究』四一卷一二号

一九九三（平成五）年

- 「イギリス時効法の概略（特集 金融取引と時効―その実務と理論）」共著、『手形研究』三七卷二号
- 「表見代理制度」単著、『捜査研究』四二卷一号
- 「短期貸借の保護と詐害的短期貸借」単著、『捜査研究』四二卷二号
- 「不動産取引と不動産仲介業者の責任―調査・告知義務違反をめぐる判例を中心として（第一部民法の諸問題）」単著、『民法と著作権法の諸問題』（一九九三（平成五）年二月、法学書院）所収
- 「不動産取引と不動産仲介業者の責任―調査・告知義務違反をめぐる判例を中心として」単著、『民法と著作権法の諸問題／半田正夫先生還暦記念論文集』（一九九三（平成五）年二月、法学書院）所収
- 「氏の変更」単著、『戸籍時報』四二二号
- 「仮登記の機能について」単著、『捜査研究』四二卷三号
- 「契約締結上の過失と危険負担」単著、『捜査研究』四九六号
- 「法改正と解釈の確定について」単著、『続現代民法学の基本問題／石川利夫・内山尚三・黒木三郎先生古希記念論文集』（一九九三（平成五）年四月、第一法規）所収
- 「所有権の取得時効をめぐる問題点」単著、『捜査研究』四九七号
- 「開講にあたって」単著、『月刊警察』一一卷六号
- 「内縁と婚姻の成立」単著、『捜査研究』四二卷六号
- 「法と道德との関係」単著、『月刊警察』一一卷七号

「無権代理人の責任」単著、『捜査研究』四九九号

「法の諸分類」単著、『月刊警察』一一卷八号

「非嫡出子と相続問題」単著、『捜査研究』四二卷八号

「法の一般原則とその適用、解釈」単著、『月刊警察』一一卷九号

「保証と連帯保証を考える」単著、『捜査研究』四二卷九号

「不動産取引と手付の役割」単著、『捜査研究』四二卷一〇号

「法解釈―その具体的な方法」単著、『月刊警察』一一卷一〇号

「動産の即時取得」単著、『捜査研究』四二卷一一号

「法解釈―その具体的な方法（続）」単著、『月刊警察』一一卷一一号

「法源論―成文法の発展とその類型」単著、『捜査研究』四三卷一号

「不在者と失踪宣告」単著、『捜査研究』四二卷一二号

「認知の取り消しについて」単著、『民法基本論集（第VII卷家族）』（一九九三（平成五）年一二月、法学書院）所収

「夫婦の氏・親子の氏」単著、『家族法改正の課題／日本加除出版五〇周年記念論文集』（一九九三年一二月、日本

加除出版）所収

一九九四（平成六）年

「離婚原因」単著、『戸籍時報』四三一号

「債務の弁済の問題点」単著、『捜査研究』四三卷一号

- 「協議上の離婚における『離婚意思の問題』について」単著、『戸籍時報』四三一号外号（特集号）
- 「法源論―不文法の特徴とその類型」単著、『月刊警察』一二卷一号
- 「抵当権と法定地上権」単著、『捜査研究』四三卷二号
- 「委任と解除―その判例の動向と分析を中心として」単著、『日本法学』五九卷四号
- 「法と法学の歴史」単著、『月刊警察』一二卷二号
- 「相続と相続人となれない者―相続・相続分・相続欠格・廃除」単著、『捜査研究』四三卷三号
- 「法と法学の歴史（続）」単著、『月刊警察』一二卷四号
- 「借地権と新しい借地借家法」単著、『捜査研究』四三卷四号
- 「日本の法と法学の発展（一）」単著、『月刊警察』一二卷五号
- 「履行遅滞責任について」単著、『捜査研究』四三卷五号
- 「日本の法と法学の発展（二）」単著、『月刊警察』一二卷六号
- 「通謀虚偽表示による行為の効力」単著、『捜査研究』四三卷六号
- 「仮登記担保契約に関する法律」単著、『捜査研究』四三卷七号
- 「日本の現行法制度」単著、『月刊警察』一二卷八号
- 「特別養子制度」単著、『捜査研究』四三卷八号
- 「日本国憲法の基本原理」単著、『月刊警察』一二卷九号
- 「建物建築請負契約の問題点」単著、『捜査研究』四三卷九号

「基本的人権 (二)」单著、『月刊警察』一二卷一〇号

「遺言と遺留分」单著、『捜査研究』四三卷一〇号

「基本的人権 (二)」单著、『月刊警察』一二卷一一号

「不法行為の被害者の近親者からする慰謝料請求権など」单著、『捜査研究』四三卷一一号

「基本的人権 (三)」单著、『月刊警察』一二卷一二号

一九九五 (平成七) 年

「民法の基本原則 (五) — 相続制度について」单著、『月刊警察』一三卷一〇号

「共有制度をめぐる諸問題」单著、『捜査研究』四四卷一〇号

「統治の機構とその機能 (二)」单著、『月刊警察』一三卷一号

「子の氏に関する諸問題 (民法改正への視点一)」单著、『月刊民事法情報』一〇〇号

「債権者代位権と債権者取消権 (二) — 債務者による消極的妨害に対する救済」单著、『捜査研究』四四卷一号

「家族法の改正と社会との関係」单著、『戸籍時報〈特別増刊号〉』四四四号

「統治の機構とその機能 (二)」单著、『月刊警察』一三卷二号

「債権者代位権と債権者取消権 (二)」单著、『捜査研究』四四卷一号

「統治の機構とその機能 (三)」单著、『月刊警察』一三卷二号

「代襲相続の諸問題」单著、『捜査研究』四四卷二号

「民事裁判制度 (一)」单著、『月刊警察』一三卷四号

- 「非典型担保としての譲渡担保（一）——譲渡担保契約の諸問題」単著、『捜査研究』四四卷四号
- 「民事裁判制度（二）」単著、『月刊警察』一三卷四号
- 「民法の基本原則（一）」単著、『月刊警察』一三卷六号
- 「非典型担保としての譲渡担保（二）」単著、『捜査研究』四四卷六号
- 「相続人の不存在と財産分与請求権」単著、『捜査研究』四四卷七号
- 「民法の基本原則（二）——民法総則の機能と内容」単著、『月刊警察』一三卷七号
- 「民法の基本原則（三）——財産法と家族法の構造」単著、『月刊警察』一三卷八号
- 「同時死亡の推定と相続」単著、『捜査研究』四四卷八号
- 「民法の基本原則（四）——財産法と家族法の構造」単著、『月刊警察』一三卷九号
- 「相続回復請求権」単著、『捜査研究』四四卷九号
- 「共有制度をめぐる諸問題」単著、『捜査研究』四四卷一〇号
- 「農業共同組合の役員義務と責任（一）——農業共同組合の変化とその期間及び役員地位」単著、『JA金融法務』二七六号
- 「商法の基本原則（一）」単著、『月刊警察』一三卷一一号
- 「行為能力と無能力者制度」単著、『捜査研究』四四卷一一号
- 「商法の基本原則（二）」単著、『月刊警察』一三卷一二号
- 「行為能力と無能力者制度（二）」単著、『捜査研究』四四卷一二号

一九九六(平成八)年

- 「手形と不当利得」単著、『捜査研究』四五卷一号
- 「商法の基本原理(三)」単著、『月刊警察』一四卷一号
- 「社会法の生成と発展(一)」—社会法の理論的基礎と労働法」単著、『月刊警察』一四卷二号
- 「留置権—その意義と成立(一)」単著、『捜査研究』四五卷二号
- 「留置権(二)」—留置権の効力とその証明」単著、『捜査研究』四五卷三号
- 「社会法の生成と発展(二)」—個別的労働関係法」単著、『月刊警察』一四卷四号
- 「相続の平等と寄与分」単著、『捜査研究』四五卷四号
- 「社会法の生成と発展(三)」—集团的労働関係法と雇用保障法」単著、『月刊警察』一四卷五号
- 「新しい借地借家法と供託」単著、『捜査研究』四五卷五号
- 「社会法の生成と発展(四)」—社会保障法と社会福祉法」単著、『月刊警察』一四卷六号
- 「共同不法行為に関連する問題—交通事故と医療過誤の競合」単著、『捜査研究』四五卷六号
- 「社会法の生成と発展(五)」—経済法」単著、『月刊警察』一四卷七号
- 「抵当権とその効力—抵当権実行に伴う効力」単著、『捜査研究』四五卷七号
- 「建築途中の建物の法的性格」単著、『捜査研究』四五卷八号
- 「犯罪捜査と刑事裁判」単著、『月刊警察』一四卷九号
- 「権利能力なき社団とその法律関係」単著、『捜査研究』四五卷九号

「手形と不当利得」単著、『捜査研究』四五卷一〇号

「民事訴訟法の改正概要」単著、『月刊警察ヴァリアント』一四卷一〇号

「移転登記未了の段階の相続」単著、『月刊警察ヴァリアント』一四卷一一号

「中間省略登記」単著、『二二世紀の民法―小野幸二教授還暦記念論集』（一九九六（平成八）年二月、法学書院）
所収

「離婚の同意をしていないのに離婚届出をされそうな場合の措置」単著、『月刊警察ヴァリアント』一四卷一二号

「集合物と譲渡担保―先取特権と集合物譲渡担保」単著、『捜査研究』四五卷一二号

一九九七（平成九）年

「不動産取引と手付」単著、『月刊警察ヴァリアント』一五卷一号

「各種の特殊不法行為」単著、『捜査研究』四六卷一号

「火災による損害賠償」単著、『月刊警察ヴァリアント』一五卷二号

「任意代理と法定代理―復代理人との関係」単著、『捜査研究』四六卷二号

「履行遅滞による契約解除」単著、『月刊警察ヴァリアント』一五卷三号

「担保・保証」単著、『捜査研究』四六卷二号

「非債弁済」単著、『月刊警察ヴァリアント』一五卷四号

「税理士の損害賠償責任とその対策（二）〈特集〉」単著、『税務弘報』四五卷五号

「不動産の二重処分と犯罪の成否―二重譲渡者の責任（二）」単著、『捜査研究』四六卷四号

- 「双務契約と危険負担論」単著、『月刊警察ヴァリアント』一五卷五号
- 「不動産の二重処分と犯罪の成否——二重譲渡者の責任(二)」単著、『捜査研究』四六卷五号
- 「非債弁済」単著、『捜査研究』四六卷五号
- 「婚姻なき同棲の保護」単著、『月刊警察ヴァリアント』一五卷六号
- 「不動産の二重処分と犯罪の成否——二重譲渡者の責任(三)」単著、『捜査研究』四六卷六号
- 「定期借地権とその利用」単著、『月刊警察ヴァリアント』一五卷七号
- 「公正証書原本不実記載罪——中間省略登記(一)」単著、『捜査研究』四六卷七号
- 「戸籍と公正証書原本不実記載罪——実親子関係の種類と分類(二)」単著、『捜査研究』四六卷八号
- 「相続と寄与分」単著、『月刊警察ヴァリアント』一五卷九号
- 「重婚——戸籍と届出」単著、『捜査研究』四六卷九号
- 「交通事故と医療過誤の競合」単著、『新・現代損害賠償講座五』(一九九七(平成九)年九月、日本評論社)所収
- 「相続回復請求権」単著、『月刊警察ヴァリアント』一五卷一〇号
- 「不動産登記と犯罪——権利証と保証証による登記」単著、『捜査研究』四六卷一〇号
- 「約束手形と口座開設に関する犯罪」単著、『捜査研究』四六卷一一号
- 「代理受領」単著、『月刊警察ヴァリアント』一五卷一二号
- 「融通手形と詐欺罪」単著、『捜査研究』四六卷一二号

一九九八（平成一〇）年

- 「代襲相続」単著、『月刊警察ヴァリアント』一六卷一号
- 「変形担保と犯罪―代理受領と犯罪」単著、『捜査研究』四七卷二号
- 「贈与契約―無償契約の典型」単著、『月刊警察ヴァリアント』一六卷二号
- 「変形担保と犯罪―譲渡担保と犯罪」単著、『捜査研究』四七卷二号
- 「詐欺による不動産取引と善意の第三者」単著、『月刊警察ヴァリアント』一六卷二号
- 「不当利得と不法原因給付（一）」単著、『捜査研究』四七卷四号
- 「数人が関与する不法行為（いわゆる共同不法行為）」単著、『月刊警察ヴァリアント』一六卷四号
- 「死亡直前の婚姻の成立」単著、『月刊警察ヴァリアント』一六卷五号
- 「不当利得と不法原因給付（二）」単著、『捜査研究』四七卷五号
- 「員外貸付と犯罪―農協等の員外貸付の効力との関係」単著、『捜査研究』四七卷六号
- 「抵当権の実行と賃借権」単著、『月刊警察ヴァリアント』一六卷六号
- 「無能力者による契約の取消しとその効果」単著、『月刊警察ヴァリアント』一六卷七号
- 「自力救済と犯罪（一）」単著、『捜査研究』四七卷七号
- 「委任と自由解約権」単著、『月刊警察ヴァリアント』一六卷八号
- 「小切手と犯罪―小切手の過振と犯罪」単著、『捜査研究』四七卷八号
- 「戸籍とその記載」単著、『月刊警察ヴァリアント』一六卷九号

- 「自力救済と犯罪―(二) 民事不介入との関連」単著、『捜査研究』四七卷九号
- 「譲渡担保権はなぜできたのか」単著、『月刊警察ヴァリアント』一六卷一〇号
- 「保証書による登記と犯罪」単著、『捜査研究』四七卷一〇号
- 「予告登記」単著、『新・不動産登記講座』(三二)―総論『(三二)』(一九九八(平成一〇)年一月、日本評論社)所収
- 「相続回復請求権について」単著、『新世紀へ向かう家族法―中川淳先生古稀祝賀論集』(一九九八(平成一〇)年一月、日本加除出版)所収
- 「氏名の変更」単著、『月刊警察ヴァリアント』一六卷一一号
- 「偽造登記と犯罪」単著、『捜査研究』四七卷一一号
- 「相続財産の遺留分」単著、『月刊警察ヴァリアント』一六卷一二号
- 「失火をめぐる民事・刑事の問題点」単著、『捜査研究』四七卷一二号

一九九九(平成一一)年

- 「正当防衛と緊急避難」単著、『捜査研究』四八卷一号
- 「不動産の取得時効と登記」単著、『月刊警察ヴァリアント』一七卷一号
- 「保証債務と連帯保証」単著、『月刊警察ヴァリアント』一七卷二号
- 「消費貸借(融資)と犯罪―いわゆる「浮き貸し」の問題」単著、『捜査研究』四八卷二号
- 「内縁と相続」単著、『月刊警察ヴァリアント』一七卷三号
- 「臓器移植と法―「臓器移植に関する法律」をテーマとして」単著、『捜査研究』四八卷三号

- 「欠格と廃除（二）―欠格とは何か」単著、『月刊警察ヴァリアント』一七卷四号
- 「導入預金と犯罪」単著、『捜査研究』四八巻四号
- 「欠格と廃除（二）―廃除とは何か」単著、『月刊警察ヴァリアント』一七巻五号
- 「『預金者の確定』と『準占有者に対する弁済』―犯罪に関連して」単著、『捜査研究』四八巻五号
- 「契約の解除と手付の返還」単著、『月刊警察ヴァリアント』一七巻六号
- 「責任無能力者の行為とその責任負担」単著、『捜査研究』四八巻六号
- 「婚姻の意思と仮装婚姻」単著、『月刊警察ヴァリアント』一七巻七号
- 「共同不法行為と同時傷害」単著、『捜査研究』四八巻七号
- 「離婚意思と仮装離婚」単著、『月刊警察ヴァリアント』一七巻八号
- 「権利能力なき社団」単著、『月刊警察ヴァリアント』一七巻九号
- 「通謀虚偽表示と犯罪（二）」単著、『捜査研究』四八巻九号
- 「民法上の氏と呼称上の氏―呼称上の氏の形成と発展」単著、『現行戸籍制度五〇年の歩みと展望―戸籍法五〇周年記念論文集』（一九九九（平成一一）年一〇月、日本加除出版）所収
- 「和解契約」単著、『月刊警察ヴァリアント』一七巻一〇号
- 「通謀虚偽表示と犯罪（二）―公正証書原本不実記載罪と強制執行不正免脱の罪」単著、『捜査研究』四八巻一〇号
- 「相続の際の考慮期間―自己のために相続の開始があつたことを知った時」単著、『月刊警察ヴァリアント』一七巻一一号

「犯罪の成立と親族関係」単著、『捜査研究』四八卷一―二号

「讓渡担保と横領罪―債務者による讓渡担保目的物の処分を巡って」単著、『法学紀要／石川才顕教授追悼論文集』

第四〇卷別卷

「中間省略登記」単著、『月刊警察ヴァリアント』一七卷一―二号

二〇〇〇 (平成一二)年

「姻族関係の終了と氏」単著、『月刊警察ヴァリアント』一八卷一号

「交通事故と医療過誤〈報告二〉」単著、『交通法研究』二二八号 (交通事故における責任の競合と分担)

「特別受益者の相続分」単著、『月刊警察ヴァリアント』一八卷二号

「医薬品副作用被害救済制度と民事責任」単著、『日本法學』六五卷四号

「通謀虚偽表示 (一)」単著、『月刊警察ヴァリアント』一八卷二号

「金銭の所有権と財産犯罪」単著、『捜査研究』四九卷三号

「日本における戸籍制度の特色について」単著、『司法研究所紀要』一一卷

「通謀虚偽表示 (二)」単著、『月刊警察ヴァリアント』一八卷四号

「財産犯と民法」単著、『現代刑事法』二卷四号

「日本における身分登録制度について―戸籍制度を中心として〈第一三回アジア家族法三か国会議報告〉」単著、

『戸籍時報』五一―三卷

「民法改正と成年後見制度」単著、『捜査研究』四九卷四号

- 「民法改正と成年後見制度」単著、『月刊警察ヴァリアント』一八卷六号
- 「準正嫡出子と相続分」単著、『月刊警察ヴァリアント』一八卷六号
- 「遡及的法律関係と第三者」単著、『月刊民事法情報』一六五号
- 「刑事時効と民事時効」単著、『捜査研究』四九卷六号
- 「一度した遺言をやめにはできるか―遺言の撤回について」単著、『月刊警察ヴァリアント』一八卷七号
- 「条件とその妨害」単著、『月刊警察ヴァリアント』一八卷八号
- 「動産の即時取得と盗品等」単著、『捜査研究』四九卷八号
- 「契約の締結費用と債務の弁済費用」単著、『月刊警察ヴァリアント』一八卷九号
- 「戸籍と犯罪捜査」単著、『捜査研究』四九卷九号
- 「代理権の濫用」単著、『月刊警察ヴァリアント』一八卷一〇号
- 「代理と顕名と代理権濫用」単著、『月刊民事法情報』一六九号
- 「名誉毀損と民法・刑法」単著、『捜査研究』四九卷一〇号
- 「建物賃貸借における権利金と敷金」単著、『月刊警察ヴァリアント』一八卷一一号
- 「抵当権の効力と土地と建物」単著、『月刊民事法情報』一七〇号
- 「懲戒権の行使と犯罪」単著、『捜査研究』四九卷一一号
- 「代襲相続制度」単著、『月刊警察ヴァリアント』一八卷一二号

二〇〇一（平成一三年）

- 「外国人との婚姻に際しての氏」単著、『月刊警察ヴァリアント』一九卷一号
- 「抵当権の効力の及ぶ目的物の範囲―設定後の従物を中心として」単著、『月刊民事法情報』一七二号
- 「日常家事債務と夫婦の責任」単著、『月刊警察ヴァリアント』一九卷二号
- 「自己契約の効力」単著、『月刊警察ヴァリアント』一九卷四号
- 「紛争と和解」単著、『月刊警察ヴァリアント』一九卷五号
- 「死亡退職金と相続」単著、『月刊警察ヴァリアント』一九卷六号
- 「夫婦の財産関係について」単著、『月刊警察ヴァリアント』一九卷七号
- 「日常家事債務と表見代理責任」単著、『月刊民事法情報』一七八号
- 「人工授精と代理母」単著、『月刊警察ヴァリアント』一九卷一〇号
- 「転用物訴権と不当利得」単著、『月刊民事法情報』一八一号
- 「土地取引と面積の過不足―いわゆる縄伸び・縄縮み」単著、『月刊警察ヴァリアント』一九卷一一号
- 「債務不履行と不法行為」単著、『月刊警察ヴァリアント』一九卷一二号
- 二〇〇一（平成一四年）
- 「動産の即時取得の問題点」単著、『月刊民事法情報』一八四号
- 「民法における『過失』の概念」単著、『月刊警察ヴァリアント』二〇卷二号
- 「共有物はどのように取り扱うのか」単著、『月刊警察ヴァリアント』二〇卷三号

- 「賃借権の解除と転貸借」単著、『月刊警察ヴァリアント』二〇卷五号
- 「無効行為の転換と判例」単著、『月刊警察ヴァリアント』二〇卷六号
- 「婚姻届出がされていないと夫婦としての保護は受けられないのか」単著、『月刊警察ヴァリアント』二〇卷七号
- 「登記請求権と中間省略登記請求」単著、『月刊民事法情報』一九〇号
- 「中間省略登記の効果」単著、『月刊警察ヴァリアント』二〇卷八号
- 「請負契約と委任契約」単著、『月刊警察ヴァリアント』二〇卷九号
- 「失火責任法による損害賠償の限定と特殊不法行為責任などとの関係」単著、『月刊民事法情報』一九二卷
- 「失火と特殊不法行為」単著、『月刊警察ヴァリアント』二〇卷一〇号
- 「相続に際しての問題―法定単純承認と相続債務」単著、『月刊警察ヴァリアント』二〇卷一一号
- 「遺言が発見されたら―遺言と検認」単著、『月刊警察ヴァリアント』二〇卷一二号

二〇〇三（平成一五年）年

- 「先順位抵当権と後順位抵当権」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二卷一号
- 「不安の抗弁権」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二卷二号
- 「遺留分と遺留分の放棄」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二卷三号
- 「書面による贈与」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二卷五号
- 「売買契約と果実の帰趨」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二卷六号
- 「特定物と保管義務」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二卷七号

「契約締結上の過失の理論とその発展」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二卷八号

「一括競売権の改正」単著、『月刊民事法情報』二〇三号

「履行遅滞後に生じた履行不能はどのような責任を生じるか」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二卷九号

「保証と連帯保証―保証の補充性と連帯保証の非補充性」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二卷一〇号

「担保法はどう変わったか―抵当権の実行妨害行為の抑制に向けた法整備の概要」単著、『月刊警察ヴァリアント』

一一卷一一号

「債権者代位権の転用形態」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二卷一一号

「主物と従物との相互関係を考える」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二卷一二号

二〇〇四（平成一六）年

「留置権は認められるか―物と債権の牽連性」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二卷一号

「相続人の廃除とはどのようなものか―親子の縁を切ることは困難」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二卷二号

「和解契約とその効力」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二卷三号

「いわゆる転用物訴権をめぐる判例等の変遷―ブルドーザー事件からビル改修工事事件」単著、『月刊民事法情報』

一一一〇号

「抵当権と収益管理」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二卷四号

「同時死亡推定規定と相続問題」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二卷四号

「『真正なる登記名義の回復』という登記原因について」単著、『月刊民事法情報』一九九号

- 「契約と公正証書」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二二巻五号
- 「同時履行の抗弁権と紛争解決の一回性」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二二巻六号
- 「借地期間の満了と賃貸借―借地借家法と借地権」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二二巻七号
- 「信賴利益と履行利益―信賴利益による損害賠償が問題となる場合を中心として」単著、『月刊民事法情報』二二四号
- 「法人の不法行為」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二二巻八号
- 「背信的悪意者からの取得」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二二巻九号
- 「相殺についての諸問題（一）」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二三巻一〇号
- 「相殺についての諸問題（二）」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二三巻一一号
- 「名付けと名付け制限」単著、『月刊民事法情報』二二二八号
- 「準正嫡出子とはどのようなものか」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二二巻一二号

二〇〇五（平成一七年）

- 「両親が同意を撤回した場合における特別養子縁組」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二三巻一号
- 「不動産の附合と所有権」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二三巻二号
- 「遺失物の取得と報労金」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二三巻三号
- 「遺留分と遺留分の放棄」単著、『月刊警察ヴァリアント』二二三巻四号
- 「建築請負契約と目的物の所有権の帰属をめぐる」単著、『月刊民事法情報』二二三三三号
- 「名付けと名付け制限」単著、『日本法学』七一巻一号

- 「抵当権者の同意による賃貸借権の優先制度について」単著、『月刊警察ヴァリアント』二三卷五号
- 「不動産登記法改正―権利証がなくなり保証書による登記が廃止された」単著、『月刊警察ヴァリアント』二三卷六号
- 「同時履行の抗弁権と当事者間の公平性」単著、『月刊警察ヴァリアント』二三卷七号
- 「抵当権実行と後順位抵当権者」単著、『月刊警察ヴァリアント』二三卷八号
- 「表見代理と狭義の無権代理」単著、『月刊民事法情報』二二七号
- 「狭義の無権代理と表見代理」単著、『月刊警察ヴァリアント』二三卷九号
- 「産業廃棄物処理施設の建設・操業の差止めについて〈研究ノート〉」単著、『日本法学』七一卷二号
- 「取得時効の成立要件―時効要件としての「所有の意思」について」単著、『月刊警察ヴァリアント』二三卷一〇号
- 「履行遅滞と履行期の到来」単著、『月刊警察ヴァリアント』二三卷一〇号
- 「委任契約の意義と委任契約の終了」単著、『月刊民事法情報』二三〇号
- 「動機の錯誤について」単著、『月刊警察ヴァリアント』二三卷一二号

二〇〇六(平成一八)年

- 「無権利者からの動産の取得」単著、『月刊警察ヴァリアント』二四卷一号
- 「胎児の相続上の権利について」単著、『月刊警察ヴァリアント』二四卷二号
- 「譲渡担保はなぜ生まれてきた制度か」単著、『月刊警察ヴァリアント』二四卷二号
- 「凍結精子による妊娠出産と父子関係」単著、『月刊警察ヴァリアント』二四卷四号
- 「人工的な親子関係―最近の判例から新しい問題を考える」単著、『月刊民事法情報』二三五号

- 「預金者保護法と債権の準占有者弁済」単著、『月刊警察ヴァリアント』二四卷五号
- 「盗品の即時取得と利用利益の帰属」単著、『月刊警察ヴァリアント』二四卷六号
- 「抵当権に関する法改正と抵当権の効力」単著、『月刊警察ヴァリアント』二四卷七号
- 「不法行為による損害賠償請求権の消滅」単著、『月刊警察ヴァリアント』二四卷八号
- 「不動産収益執行と物上代位と果実」単著、『月刊民事法情報』二二九号
- 「過失相殺と被害者」単著、『月刊警察ヴァリアント』二四卷九号
- 「身内の死亡事故による慰謝料の請求」単著、『月刊警察ヴァリアント』二四卷一〇号
- 「留置権の成立要件としての「牽連性」」単著、『月刊警察ヴァリアント』二四卷一一号
- 「第三者が錯誤無効を主張できる場合」単著、『月刊警察ヴァリアント』二四卷一二号
- 「取得時効と自主占有―相続は新権限か」単著、『月刊民事法情報』二四三号

二〇〇七（平成一九）年

- 「表見代理規定の競合適用について」単著、『月刊警察ヴァリアント』二五卷一号
- 「無償契約としての贈与」単著、『月刊警察ヴァリアント』二五卷二号
- 「戸籍制度の特色と個人情報」単著、『二一世紀の家族と法―小野幸二教授古稀記念論集』（二〇〇七年三月、法学書院）所収
- 「権利の行使と自力救済」単著、『月刊警察ヴァリアント』二五卷三号
- 「同時履行の抗弁権と不安の抗弁」単著、『月刊警察ヴァリアント』二五卷四号

「事務管理概念といわゆる準事務管理について」単著、『月刊民事法情報』二四七号

「事務管理の意義と性質」単著、『月刊警察ヴァリアント』二五卷五号

「特定物と善管注意義務」単著、『月刊警察ヴァリアント』二五卷六号

「同時死亡の推定規定と相続」単著、『月刊警察ヴァリアント』二五卷七号

「時効の完成と完成後の債務の承認」単著、『月刊警察ヴァリアント』二五卷八号

「日本における不動産制度の構造と土地利用権保護(二)——法定地上権との関係」単著、『月刊警察ヴァリアント』二五卷九号

「日本における不動産制度の構造と土地利用権保護(二)——一括競売権などとの関係」単著、『月刊警察ヴァリアント』二五卷一〇号

「抵当権による物上代位と保険金請求権をめぐる問題」単著、『月刊民事法情報』二五三三号

「時効と占有規定」単著、『月刊警察ヴァリアント』二五卷一一号

「親子の氏—子の氏変更の問題を中心として」単著、『月刊警察ヴァリアント』二五卷一二号

二〇〇八(平成二〇)年

「扶養の必要性と法—私的扶養の優先」単著、『月刊警察ヴァリアント』二六卷一号

「期限とその到来—特に期限付の金銭消費貸借契約を考えながら」単著、『月刊警察ヴァリアント』二六卷二号

「不法原因給付という制度とその運用」単著、『月刊警察』二六卷三号

「第三者による債権侵害」単著、『月刊民事法情報』二五九号

- 「不法行為における過失相殺と被害者側の範囲」単著、『月刊警察』二六卷六号
「代理という制度の機能と代理行為の方式」単著、『月刊警察』二六卷七号
「詐欺による契約の効力」単著、『月刊警察』二六卷八号
「物権法の基本ルールとしての物権法定主義」単著、『月刊警察』二六卷一一号
「不動産賃借権に認められた物権並の効力」単著、『月刊警察』二六卷一二号
「消費者団体訴訟制度の改正について」単著、『月刊税務事例』四〇卷一二号
「人為的な親子関係」単著、『現代日本の法と政治―粕谷進先生古稀記念』（二〇〇八年十二月、信山社）所収

二〇〇九（平成二一）年

- 「取消し・解除と登記」単著、『月刊警察』二七卷一号
「復代理人行為とその責任」単著、『月刊警察』二七卷二号
「失踪宣告とは何か（一）―失踪宣告とその効力」単著、『月刊警察』二七卷四号
「危険負担債権者主義の適用について」単著、『月刊民法情報』二七二号
「失踪宣告とは何か（二）―失踪宣告が間違っていたら」単著、『月刊警察』二七卷七号
「動産取引と占有改定」単著、『月刊民法情報』二七四号
「企業責任」単著、『月刊民法情報』二七八号

二〇一〇（平成二二）年

- 「二重譲渡者の責任」単著、『警察学論集』六三卷四号

「二重譲受人の責任」単著、『警察学論集』六三卷五号

「譲渡担保と犯罪」単著、『警察学論集』六三卷六号

「金銭所有権と犯罪」単著、『警察学論集』六三卷七号

「通謀虚偽表示と犯罪」単著、『警察学論集』六三卷八号

「不法原因給付と横領」単著、『警察学論集』六三卷九号

「自力救済（自救行為）と犯罪」単著、『警察学論集』六三卷一〇号

「動産の即時取得と盗品等に関する罪」単著、『警察学論集』六三卷一一号

「責任能力をめぐって」単著、『警察学論集』六三卷一二号

二〇一一年（平成二三）年

「消費貸借（融資）と犯罪—いわゆる「浮き貸し」の問題」単著、『警察学論集』六四卷一号

「失火責任をめぐって—民事過失と刑事過失」単著、『警察学論集』六四卷三号

「金銭所有権という概念と犯罪—民法と刑法との関係」単著、『日本法学』七六卷四号

「誤振込みによる預金債権の成否と犯罪」単著、『警察学論集』六四卷二号

「戸籍と犯罪」単著、『警察学論集』六四卷四号

「犯罪の成立と親族関係」単著、『警察学論集』六四卷六号

二〇一四年（平成二六）年

「税理士の顧問契約上の義務の範囲と債務不履行の成否」共著、『法律のひろば』六七卷一号

Ⅲ 判例評釈・解説

「精神障害者の行為と両親の責任（昭和五八・二・二四最高一小判）（民法研究会二五）」単著、『ジュリスト』八一〇号、一九八四（昭和五九）年四月

「身元保証に関する法律五条に基づいて定められた賠償額を弁済した身元保証人から他の身元保証人に対してする求償請求を認容すべき限度（昭和六〇・五・二三最高一小判）（判例研究）」単著、『日本法学』五一巻二号、一九八五（昭和六〇）年八月

「仮登記担保権が設定された不動産の第三取得者と当該仮登記担保権の被担保債権の消滅時効の援用（昭和六〇・一一・二六最高一小判）（判例研究）」共著、『日本法学』五二巻三号、一九八七（昭和六二）年二月

「過失相殺率（二）——右折車と直進車との事故（昭和五一・一一・一二東京高判）」単著、『新交通事故判例百選』別冊ジュリスト九四号、一九八七（昭和六二）年九月

「マンション管理者からした建物区分所有法六〇条の規定に基づく暴力団組長に対する占有部分の明渡請求が認められた事例（昭和六二・七・一七最高一小判）」単著、『法律のひろば』四〇巻一〇号、一九八七（昭和六二）年一〇月

「マンション管理者からした建物区分所有法六〇条の規定に基づく暴力団組長に対する占有部分の明渡請求が求められた事例（昭和六二・七・一七最高一小判）」単著、『日本法学』五三巻一号、一九八八（昭和六三）年二月

「登録を受けている自動車と民法一九二条の適用の有無（昭和六二・四・二四最高一小判）（判例研究）」単著、『日本法学』五三巻二号、一九八八（昭和六三）年三月

「離婚後に婚氏の継続使用を選択した者が婚姻前の氏への氏変更を求めた事案において戸籍法一〇七条一項の規定にいう「やむを得ない事由」を緩和して適用した事例 (昭和六二・一・一九広島高決)」単著、『日本法學』五四卷二号、一九八八 (昭和六三) 年六月

「期間の定めがある税理士顧問契約と民法六五一条一項の適用の有無 (昭和六三・五・三一東京高判)」単著、『ジュリスト』九二三号、一九八八 (昭和六三) 年二月

「支払い拒否と銀行の責任」単著、『判例研究 取引と損害賠償—不法行為責任を中心として』(一九八九 (平成元) 年七月、商事法務研究会) 所収

「公売委と法定地上権 (昭和三七・九・四最高三小判)」単著、『担保法の判例』ジュリスト増刊一卷、一九九四 (平成六) 年四月

「虚偽の嫡出子出生届と養子縁組の成否 (昭和五〇・四・八最高三小判)」単著、『家族法判例百選 (第五版)』別冊ジュリスト一三三三号、一九九五 (平成七) 年一月

「リボ払式カードの不正使用と保証人の責任 (平成二・一一・一五仙台簡判)」単著、『消費者取引判例百選』別冊ジュリスト一三五五号、一九九五 (平成七) 年二月

「詐害行為と詐害の意思 (昭和四八・一一・三〇最高二小判)」単著、『民法判例百選 (二) —債権 (第四版)』別冊ジュリスト一三七七号、一九九六 (平成八) 年三月

「詐害行為と価格賠償額算定の基準時 (昭和五〇・一一・一最高二小判)」単著、『民法判例百選 (二) —債権 (第四版)』別冊ジュリスト一三七七号、一九九六 (平成八) 年三月

- 「現代のビジネス・ロー単独名義での相続登記をなした者からの不動産の譲渡を受けた者の相続回復請求権の消滅時効の援用権（最高裁判決平成七・一二・五）」単著、『旬刊経理情報』八八号、一九九七（平成九）年五月
- 「統一協会信者による献金勧誘行為と不法行為責任―平成九年四月一六日奈良地裁判決〈裁判例分析〉」単著、『月刊民事法情報』一三三号、一九九七（平成九）年九月
- 「意思能力が不存在のままされた連帯保証契約が無効とされた事例（平成九・六・一一福岡地判）〈裁判例分析〉」単著、『月刊民事法情報』一三六号、一九九八（平成一〇）年一月
- 「遺産分割の合意解除と再分割協議の可否（平成二・九・二七最高一小判）」単著、『現代判例民法学の理論と展望―森泉章先生古稀祝賀論集』（一九九八（平成一〇）年九月、法学書院）所収
- 「取り壊された旧建物の残存部分であるプレハブ製の構築物が、旧建物の取壊しによって不動産登記法上の建物としての性質を失ったとされた事例（平成一〇・九・二八東京高判）」単著、『月刊民事法情報』一五一号、一九九九（平成一一）年四月
- 「在日韓国人夫の通称への氏の変更を許可した事例（東京高裁平成九・三・二八決定、大阪高裁平成九・五・一決定、横浜家裁小田原支部審判平成九・一二・二五横浜家小田原支審）」単著、『民商法雑誌』一一〇巻一号、一九九九（平成一一）年四月
- 「通行地役権の承役地の譲受人がする地役権設定登記の欠缺の主張と譲受人に対する地役権設定登記の請求事例（最判二小平成一〇・一二・一八最高一小判）」単著、『月刊民事法情報』一五三号、一九九九（平成一一）年六月
- 「再婚前の氏への復氏者に生来の氏への変更を許可した例（平成一一・一二・六千葉家審判）」単著、『民商法雑誌』

一二四卷六号、二〇〇一(平成一三)年九月

「詐害行為と価格賠償額算定の基準時(昭和五〇・一一・一最高二小判)」単著、『民法判例百選(二)——債権(第五版)』別冊ジュリスト一六〇号、二〇〇一(平成一三)年一〇月

「虚偽の嫡出子出生届と養子縁組の成否(昭和五〇・四・八最高三小判)」単著、『家族法判例百選(第六版)』別冊ジュリスト一六二号、二〇〇二(平成一四)年五月

「虚偽出生届出による戸籍記載及び代諾縁組の戸籍訂正(平成一三・六・一一横浜家審判)」単著、『民商法雑誌』一二八卷六号、二〇〇三(平成一五)年九月

【一】戸籍法施行規則六〇条に定める文字以外の文字を用いて子の名を記載したことを理由とする市町村長の出生届の不受理処分に対する不服申立て事件において家庭裁判所が該当文字が常用平易であることを理由に当該出生届の受理を命ずることの可否 【二】戸籍法施行規則六〇条に定める文字以外の文字である「曾」の字を子の名に用いることの可否(平成一五・一一・二五最高三小決)」単著、『民商法雑誌』一三一卷一号、二〇〇四(平成一六)年一〇月

「詐害行為と価格賠償額算定の基準時(昭和五〇・一一・一最高二小判)」単著、『民法判例百選(二)——債権(第五版 新法対応補正版)』別冊ジュリスト一七六号、二〇〇五(平成一七)年四月

「婚氏統称者が再々離婚後に生来の氏への変更を求めた例(平成一五・八・八東京高決)」単著、『民商法雑誌』一三二卷四・五号、二〇〇五(平成一七)年八月

「一緒に飲酒した同僚の危険運転行為を止めなかったことを理由に損害賠償を認めた判例(平成一八・七・二八東

- 京地判」単著、『月刊警察ヴァリアント』二四卷一〇号、二〇〇六（平成一八）年一〇月
- 「子の名に用いうる常用平易な文字ではないとした事例（平成一八・七・二六仙台高決）」単著、『民商法雑誌』
一三七卷二号、二〇〇七（平成一九）年一〇月
- 「特別永住者の外国人登録上の名の変更を許可した事例（平成一九・五・二九東京高決）〈家事裁判例紹介〉」単著、
『民商法雑誌』一三九卷一号、二〇〇八（平成二〇）年一〇月
- 「民法一七八条の引渡し―占有改定（昭和三〇・六・二最高一小判）」単著、『民法判例百選（二）―総則・物権
〈第六版〉』別冊ジュリスト一九五号、二〇〇九（平成二二）年五月